



就職活躍事例

佐井 博憲さん (IoT システム技術科)

1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ (受講を決めた理由など)



これまで様々な業職種 (運輸業、倉庫業、SE、土木業での総務・経理) に関わり、それぞれに知見を広め実務経験を積んできましたが、近年の IoT の進展によりその全てが変わろうとしています。そこで IoT 関連の開発には、自身の職歴を生かしつつ新しい事柄にも挑戦できる可能性があると思い転職の可能性を模索していたところ、IoT システム技術科の訓練コースの事を知りました。そして、希望職種に則した訓練と併せて一般的な転職活動支援も受けられる点から、ポリテクセンターでの訓練受講を決めました。

2. ポリテクセンターの訓練について (訓練の様子や感想など)

IoT 技術サービス科は、学習範囲が多岐にわたり進捗スピードがとても早かったです。なおかつ学習内容同士が密接に関連している為、疑問点を残していたり実習をクリアしていなかったり欠席・早退をしたりすると次の受講に付いていくのが困難になり、巻き返しに苦労します。しかし、その様な時でも、真摯に諦めず取り組む他の受講生の姿にやる気を、時には助言・指導を頂き、知識・技術以上のものも得ることができた半年だったと思います。

3. 訓練受講中の就職支援について (指導員、アドバイザーによる個別相談、ポリテク求人、人材リストの有効性等)

アドバイザーさんとの個別相談は、出来るだけ早期に始めましょう。利用させて頂いた感じから申しますと“伴走者”、“水先案内人”といった感じで、こちらの姿勢次第ではあるのですが、就転職に向けて強気に背中を押して頂きました。就転職は、履歴書・職務経歴書の作成に始まる非常に神経を遣う多量の事務を複数の企業様に対してほぼ同時並行的に行うものです。これらの作業を独力で限られた期間でミスなく行える人は少ないと思います。よって早期に共闘体制を敷かせていただきましょう。

4. 訓練を検討されている方へのメッセージ

IoT という分野は、個人に求められる知識や技量が多く「個に閉じたクールな」イメージを持っていますが、他者や無関係に思われる事象にも目を向けないと成立しない分野だと思います。「これまでの職歴の中で、この部分を IoT で解決したい！」とか「少子高齢化はやっぱり心配だから IoT で役に立てれば」とか思ってしまう方々にこそお勧めしたい分野・訓練だと思います。

就職先企業での活躍

佐井博憲さんの業務

SE・PG として活躍しています。弊社に入社直後は自動車工場の部品管理システムの維持、運用業務に就きました。その後大手ゼネコンで建設機械の無人運転・自律走行の先進的なシステム開発に携わっています。現在 PJ メンバーとして欠かせない存在で、お客様からも厚い信頼を寄せられています。



採用企業の声 代表取締役 仲田雅行 様

佐井さんは 10 年間の SE としてのプランクがありましたが、それを感じさせない積極的な態度に採用を決めました。現在大手ゼネコンの建設機械の自動化、自律化 PJ に参画して、50 代後半の技術者とは思えない?! 活躍を見せています。若手技術者の目標となる SE として、これからも頑張ってください。



ログイン株式会社(大阪市中央区本町 4-6-20)

1992 年創業のソフトハウスです。当初は技術者派遣を主業務としていましたが、8 年前から自社での開発業務を始めました。パッケージシステムの温浴システム(スーパー銭湯)や発券システム(アミューズメント、食堂・レストラン)では多くのユーザーができました。佐井さんが従事している建設機械の無人運転・自律走行 PJ は弊社の一つの柱になるものと期待しています。